

ICT社会の発展を 価値ある「サービス」と「人」で支える

TO OUR SHAREHOLDERS 株主の皆さまへ



株主の皆さまには、日頃のご支援に心より感謝申し上げます。
当期におけるわが国経済は、海外経済や主要国の政策、地政学的リスク等が先行きの懸念要素としてあるものの、企業収益や雇用・所得の改善が継続しており、緩やかな景気回復基調で推移しました。

この環境下において当社は増収増益を達成し、売上高は過去最高を更新しました。これからも、お客様先ではイノベーションのためにICT（情報通信技術）への投資と活用が不可欠となっており、当社事業の果たすべき役割は大きいものと考えています。

このような機会をとらえ、当社は一人ひとりがさらに品質の高いサービスを提供し、お客様からの信頼を得なければなりません。お客様満足を一層推進していくために、基本に立ち返り、プロジェクトマネージャーや運用エンジニアのノウハウを共有・蓄積させ、「現場力」と「チーム力」をより一層高めてまいります。また、引き続き一括アウトソーシングの推進や上流工程案件、お客様との直接取引の拡大を重点施策と位置付け、さらなる付加価値の向上に努めてまいります。株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

田中 博

OUR VISION AISビジョン

創業の精神



約束はきちっと果たす
決して迷惑はかけない
礼儀を重んじ
感謝の心を失わず
謙虚で素直に周囲の言葉を受けとめる

◀ 社是

企業理念

旭情報サービスは
生き生きとした人づくりに基づき
創意工夫とたゆまぬサービス改善により
情報社会の健全な発展に貢献します。



Q1 当期も業績は順調のようですね？

A1 株主の皆様のご支援に支えられ、当期も増収増益となりました。日本国内は少子高齢化の影響もあり、多くの企業では人手不足をICT（情報通信技術）の活用でカバーしようとする動きが加速しています。その追い風もあり、主要3事業のうち、「ネットワークサービス」が大きく伸び、「システム開発」も着実な伸びを示しています。当社スタッフのお客様先での仕事ぶりが評価されたのも一因と考えています。ただ、大型の汎用コンピュータを取り扱う「システム運用」だけは、クラウドなどにお客様がシフトしている影響もあり、縮小傾向で推移しています。当社は新たなネットワーク構築やクラウドへの移行をチャンスととらえ、さらにサービスの品質向上に努め、より付加価値が見込める分野に注力していきたいと考えています。

Q2 ICTの広がりとともに新しい動きも生まれていますか？

A2 大きなうねりとして、セキュリティへの関心の高まりがあります。仮想通貨の流出や、大手SNS運営会社からの大量の個人情報流失事故等が発生しており、便利さの裏側に潜むリスクに危機感を抱くお客様も増えています。当社が業務の一部をお手伝いしてきたお客様でも個人情報が漏洩する事故があり、これを機会にセキュリティに力を入れたいというご要望が寄せられています。情報セキュリティの重要性が拡大するにつれ、情報セキュリティ人材の不足が深刻な問題になり、人材育成の強化が急務となっております。また、新しい動きには、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）があります。少ない人員でより多くの業務を処理するため、単純な業務をシステム化で代替する動きです。最近ではホワイトカラーの生産性や作業の品質向上に関心が寄せられています。

Q3 人材育成が重要性を増しています。どのような社員研修を？

A3 ICTは伸びしろのある産業だけに、優秀な人材をしっかり育てていかねばなりません。当社では入社時の新入社員研修（4～6月）のあと、2～3年目にフォローアップ研修を行っています。お客様先で仕事をする私たちのスタッフは、同期といえども職場環境によって全く異なる経験を積みます。研修を通じて、その経験を共有させることで互いに刺激を受け、高い品質の仕事を目指す動機付けとなっています。それ以外にも、入社5年目研修や外部講師による階層別研修などを実施しています。また、チームをまとめる責任者に対する研修やプロジェクトマネージャーの育成も重要性を増してきており、昨年より取り組みを開始したところですが、研修を通じて社員が成長していくための「気づき」を与えることが、人材育成には大切であると考えています。

Q4 中期業績目標の進捗に加え、株主様に一言お願いします。

A4 当社は、3カ年ごとに中期業績目標を設定しています。当期は平成31年3月期を最終年度とする中期業績目標の2年目にあたり、売上高10,634百万円（前期比4.0%増）、営業利益925百万円（同11.4%増）、営業利益率8.7%（同0.6ポイント増）となりました。当初の中期業績目標よりも順調に業績が伸びていることから、最終年度の目標を上方修正しました。（売上高10,800百万円→11,000百万円 営業利益900百万円→970百万円）

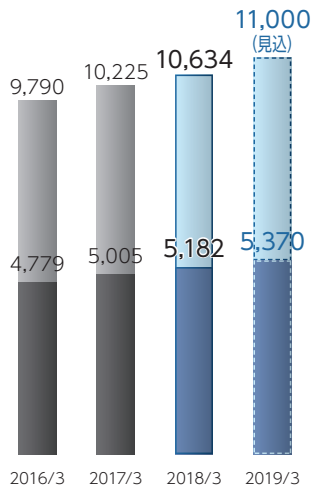
この勢いを今後も継続していくため、引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大、個別の案件ごとの採算性向上に努めてまいります。

当社は株主様に引き続き投資いただける環境を整備し、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図っていくため、本年4月1日に単元株式数を1,000株から100株に変更しました。これによって株式の流動性も一段と高まるものと期待しています。なお、株主優待につきましては、5,000円相当と金額が大きいこともあり、今後も1,000株以上を保有する株主様に限定させていただきたいと考えています。何卒、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

FINANCIAL HIGHLIGHTS 業績の推移

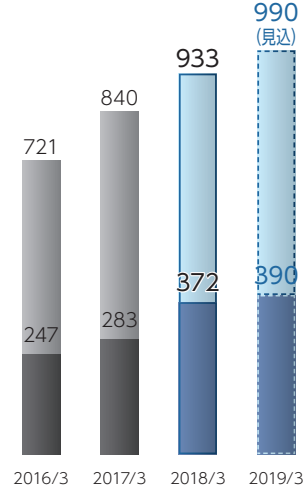
売上高

単位：百万円 下段：第2四半期 上段：期末



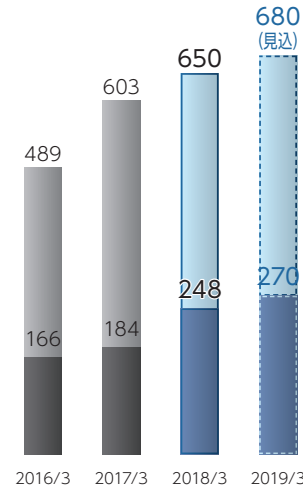
経常利益

単位：百万円 下段：第2四半期 上段：期末



当期純利益

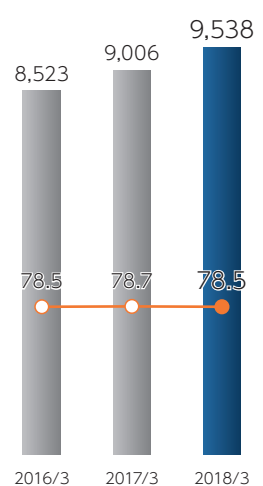
単位：百万円 下段：第2四半期 上段：期末



総資産 / 純資産比率

単位：百万円

● 純資産比率

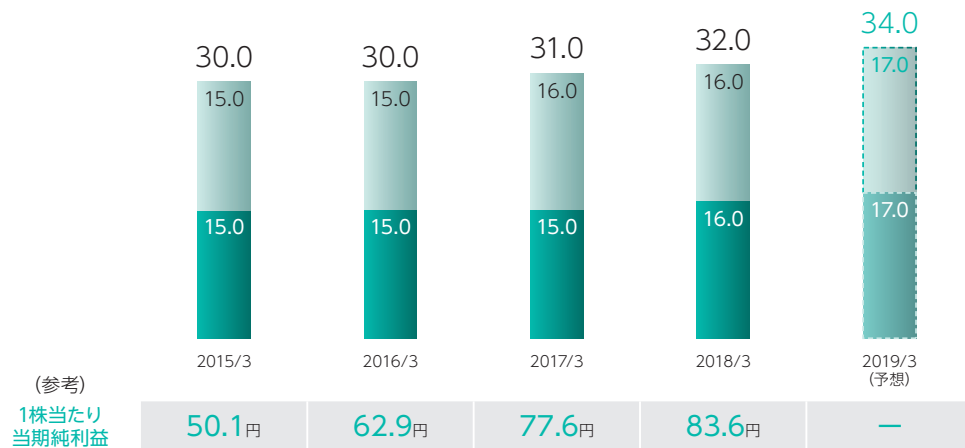


DIVIDEND 配当金

配当金の推移

単位：円

■ 中間 ■ 期末



CORPORATE DATA 会社概要

平成30年3月31日現在

会社概要

商号	旭情報サービス株式会社 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO.,LTD.
設立	昭和37年8月7日
資本金	7億3,336万円
従業員数	1,443名
主な事業内容	当社は、ネットワークシステムの構築、運用管理をはじめヘルプデスクや障害対応などのサポート業務、およびソフトウェアの設計・開発業務を主力とするほか、汎用系システムの保守・運用管理などの情報処理サービスを行っております。

役員

代表取締役社長	田中 博
常務取締役	濱田 広徳
取締役	英保 吉弘
取締役	宮下 勇人
取締役	水野 伸一
取締役	高橋 章近
取締役(社外)	岩田 守弘
常勤監査役(社外)	松尾 良輔
監査役(社外)	三浦 州夫
監査役	河村 雄良
監査役(社外)	清水万里夫

■ 株式の状況

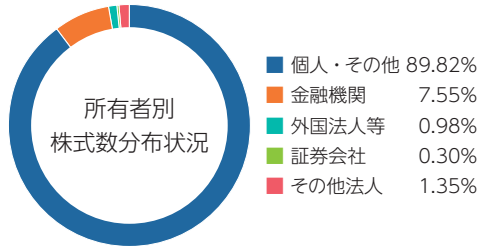
発行可能株式総数	20,729,000株
発行済株式の総数	8,264,850株
株主数	3,151名

■ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
旭情報サービス社員持株会	1,024,584	12.40
大槻幸子	420,520	5.09
三井住友信託銀行株式会社	374,000	4.53
小野一夫	162,000	1.96
平野民藏	160,000	1.94
大槻武史	159,300	1.93
日本生命保険相互会社	157,020	1.90
大槻剛康	140,930	1.71
大槻幸史	136,200	1.65
大槻広子	97,900	1.18

(注)上記のほか、当社所有の自己株式が492,209株あります。

■ 株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.aiskk.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

- 証券会社に口座をお持ちの株主様
- 証券会社に口座をお持ちでない株主様
- 特別口座の株主様
株券電子化以前に「ほふり」を利用されていなかった株主様

お取引の証券会社にお問合せください

左記電話照会先にお問合せください
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株主懇談会について

当社は、株主の皆さまに当社の現状および今後の事業展開についてご説明し、オープンな意見交換ができるようにと、定時株主総会終了後に株主懇談会を開催しております。株主懇談会で頂戴しました多くのご意見・ご要望を今後の経営に活かし、株主の皆さまのご支援にお応えしていく所存です。

株主優待制度のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝し、毎年、年1回の株主優待を実施しております。

- 贈呈基準** 毎年3月31日現在で、1,000株以上お持ちの株主様
- 優待内容** 「カタログギフト」5,000円コース
地球環境や社会貢献に配慮したモノやサービスを多数掲載。ご希望商品1点をお選びいただけます。



旭情報サービス株式会社

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー11F
<http://www.aiskk.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。